



僕は日付が
今日から明日へ変わる頃
ベッドを抜け出し
トイレへと向かう。



トイレの戸もその一つで
立て付けが悪く隙間があり
中を覗くことが出来るのだ。



僕がこの時間が来るのを
どれだけ待ち焦がれて
いたか……。

だってそこには……。



このアパートは築40数年と
古くあちこちにガタがきている。

母ちゃんがオナニーを
しているんだ!!

くちゅ

はああん

んはあ

んっ

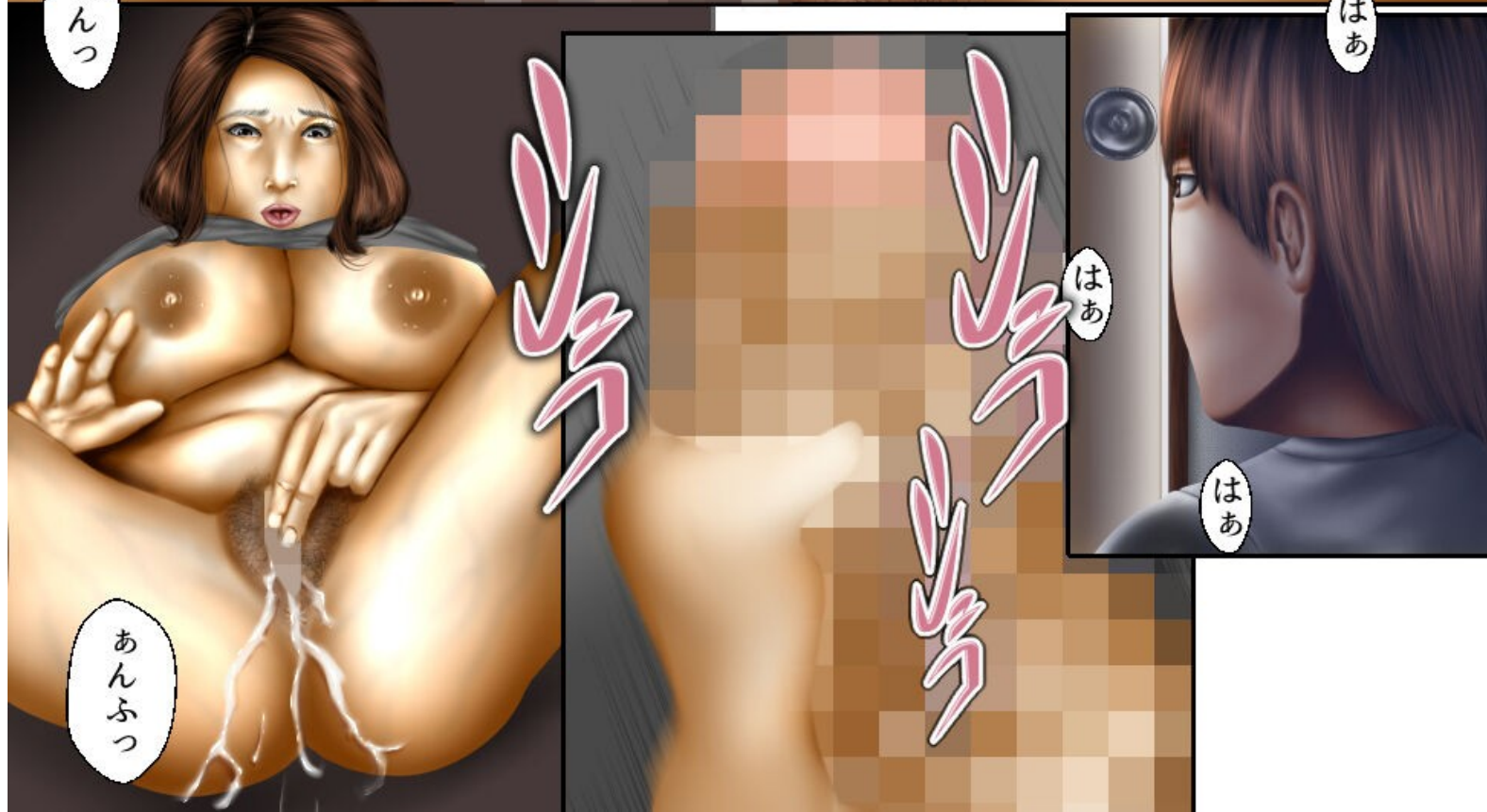
くちゅ

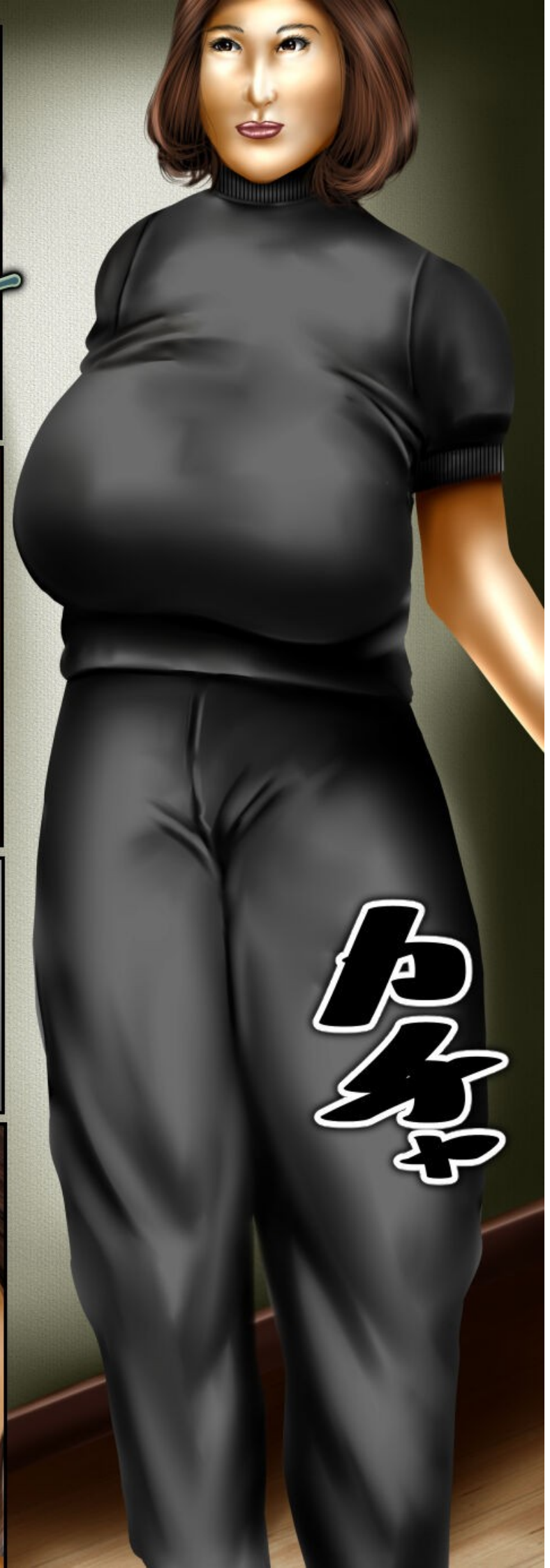
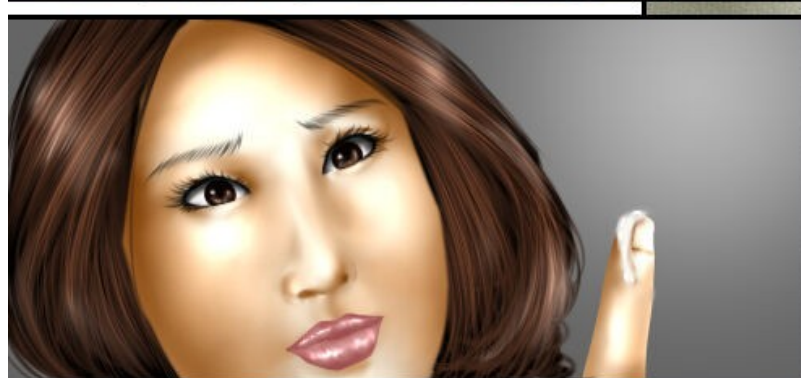
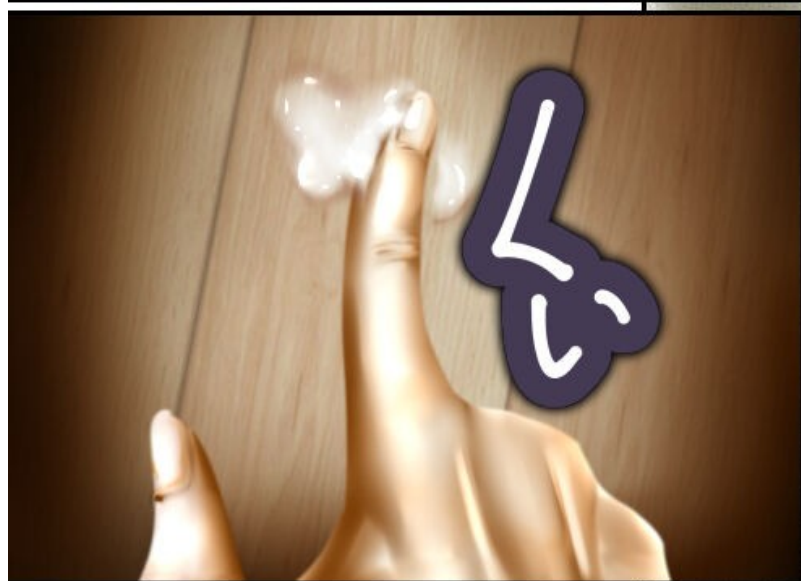
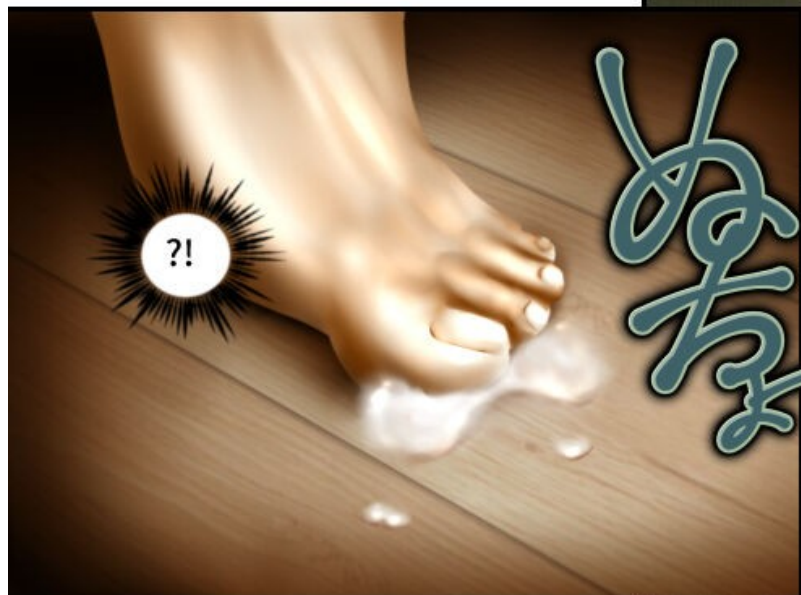
くちゅ

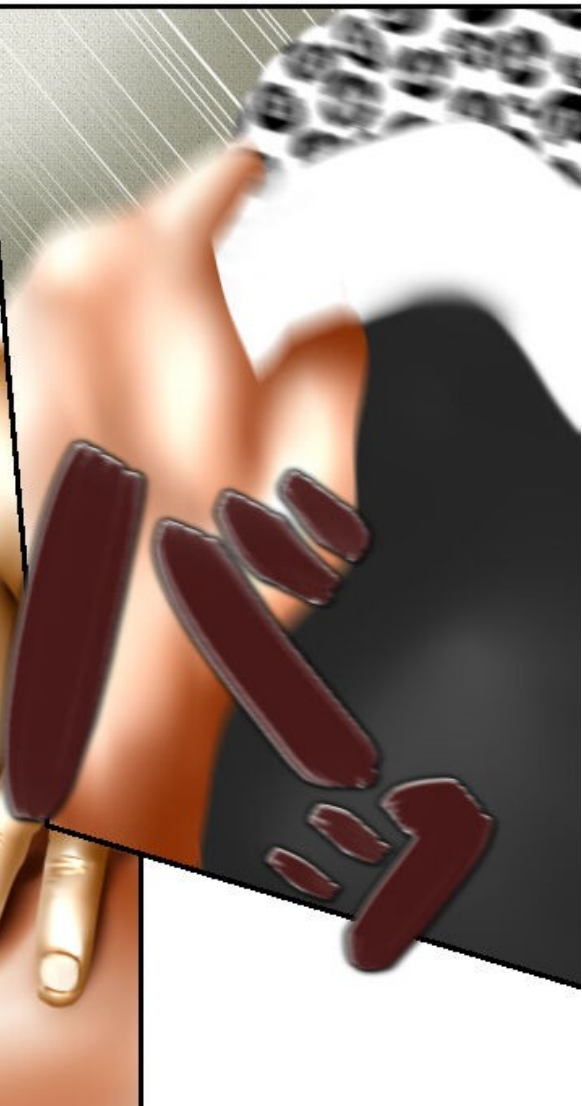
…ああつ

ピュ

ピュ









えっ……と
……うん……
ごめんなさい。



何って
息子の成長を
確かめているのよ

はあ？
意味わかん
ねえよ。

ねえ海斗……あんた
さつき母ちゃんの事
覗きながら、ちんちん
触ってたでしょ

うっ!!



母ちゃんとセックス
するのよ。

セッ……クス……!!



いいのよ、海斗の躰も
男になってきたって事よ。

海斗……あんたが立派な
男になれるように今から
母ちゃんが、教えるわ。

教えるって……
何するんだよ

あうっ

かつ母ちゃん
まじか……んあつ
……まずいつてっ……
んっ……親子っ……でっ

んっ

あゐ

んじゅっ

何言ってるの…んちゅ
…母親だからちゃんと
教えるのよ…んちゅぷっ

そっそうなの…か？

ん…すげえ…気持ちいいっ
母ちゃんの口の中…つくう

んふう…そう？
…んちゅ…もつと
良くなるわよっ

ぐわ

ぐわ

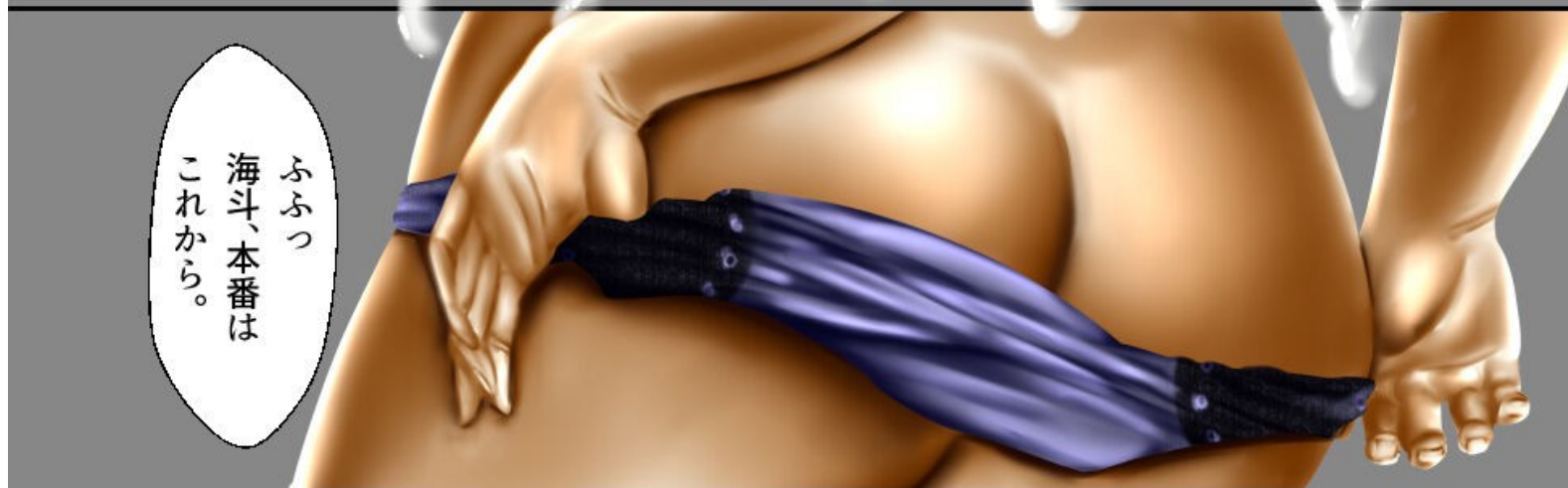
ぐ

ぐ

ああああっっっ

あつだめだっ…あつ
激しいよっそんなにしたら
母ちゃん俺イクっ!!
イっちゃうよおっ!!

射しているよ海斗
母ちゃんの口の中に
射さないっ





あぁっ...
...そう...そこっ

うん...

気持ち...
いい?



かつ母ちゃんの
おまんこ...

さあ
見てないで
触って



海斗が上手に
触ってくれているからっ
...んああ...

ああ



ああ

気持ちいいよ
...んっああ...

母ちゃん：
まんこ汁が溢れてきてるよ

あああああ
んあああ

あああつ

あああつ
んんあああ

んああ...い
い...そこよ

母ちゃん
俺...

いいよ
母ちゃん
のおまんこに
海斗のちんちん
挿れなさい。

母ちゃん
まんこすげえ
ヌルヌルだよ

ぎ

ぎ

ぬ

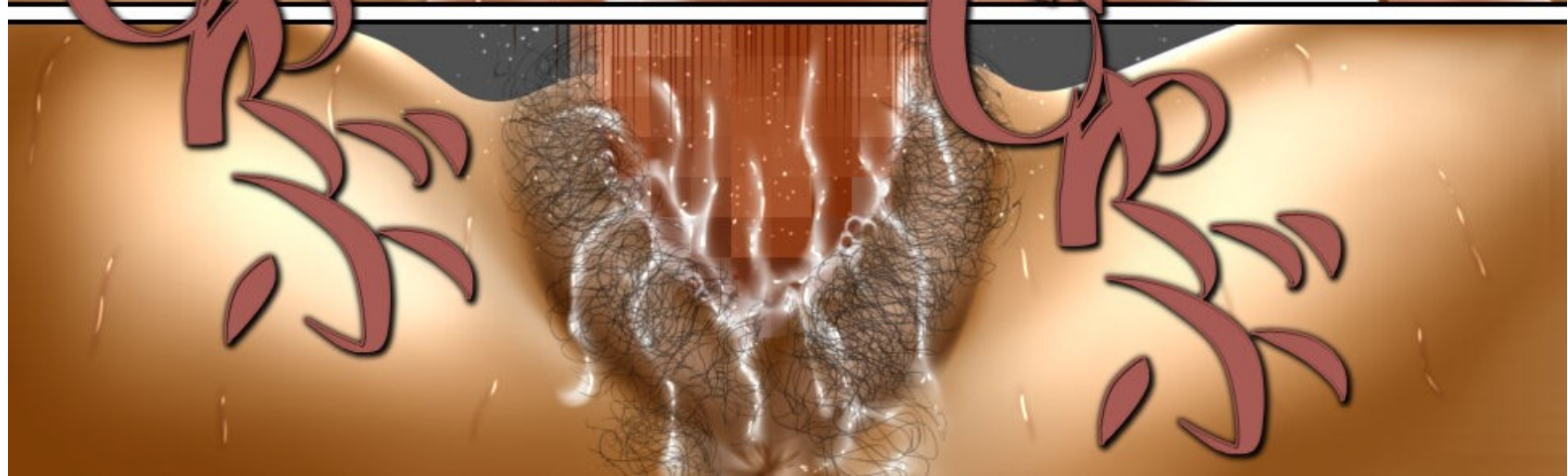
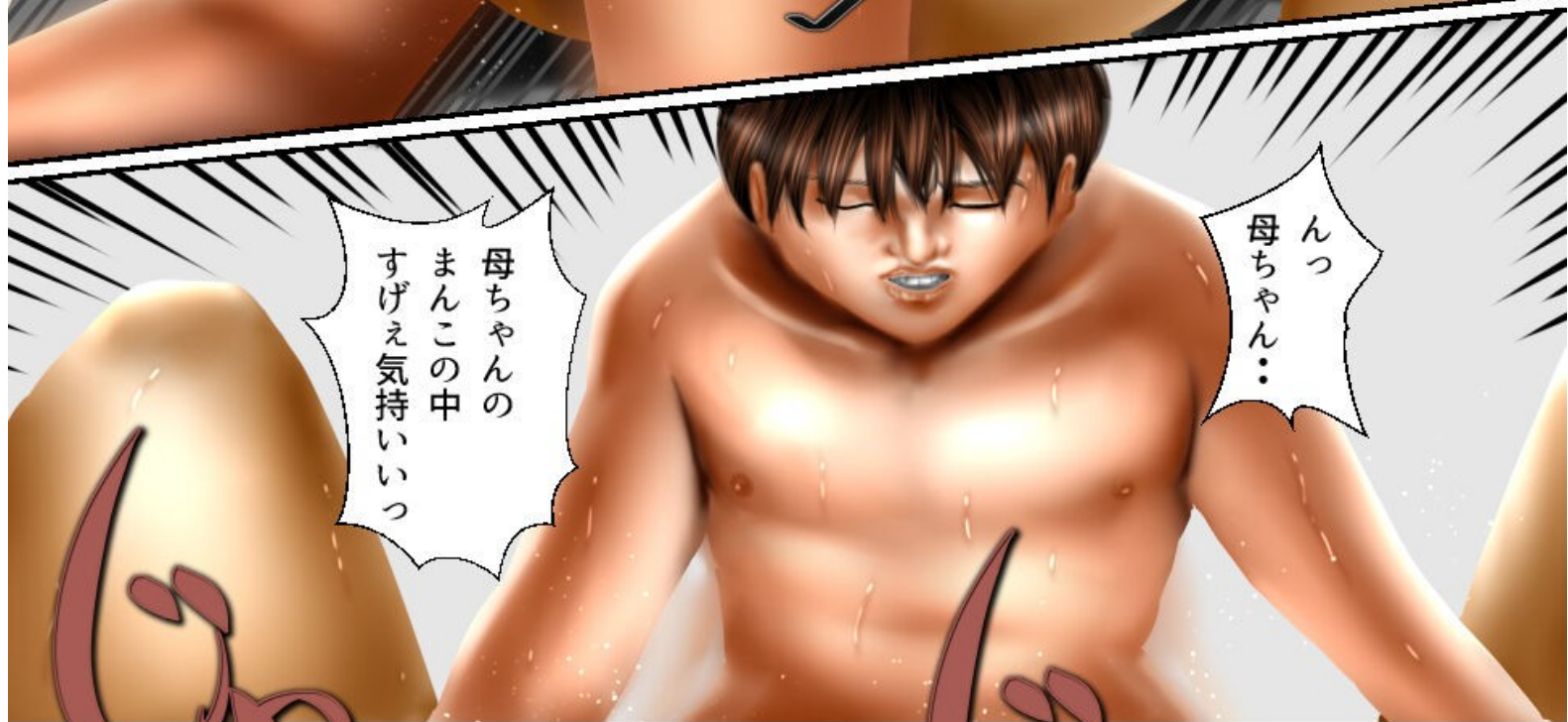
ぬ

谷

谷

谷

ぬ



かつ母ちゃん
もう出そうっ

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

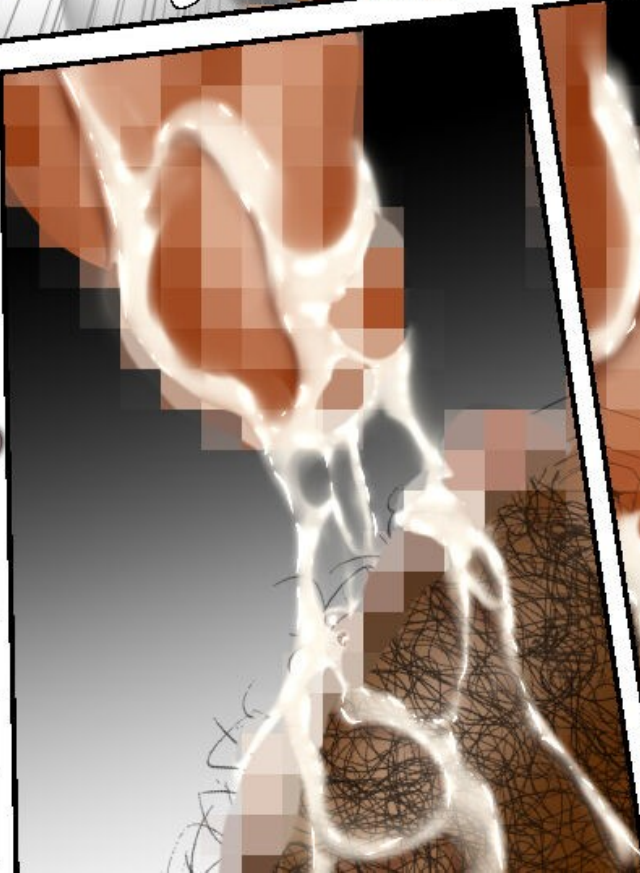
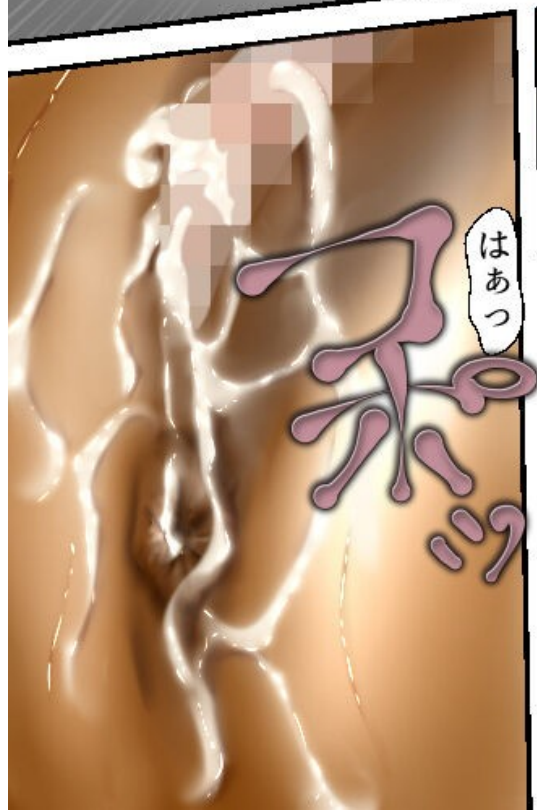
んんっ
いいよ海斗お
出していいよ

イクうっっ

あああっ

ズン







海斗：海斗との
ちんちんまだ
大きいままだから

もう一度
挿れるわよ

うん：

ああ：
海斗のちんちんが
また母ちゃんの中で
大きくなってる。

母ちゃんのおまんこ
柔らかくて
気持ちいいよ

ぬ
ちゅ

く
ちゅ
く
ちゅ

んはあつ
ああんあああつ

あああつ
んんおあああつ

あああつ
海斗お：もつと
もつと突き上げて

うっ…うん
母ちゃん



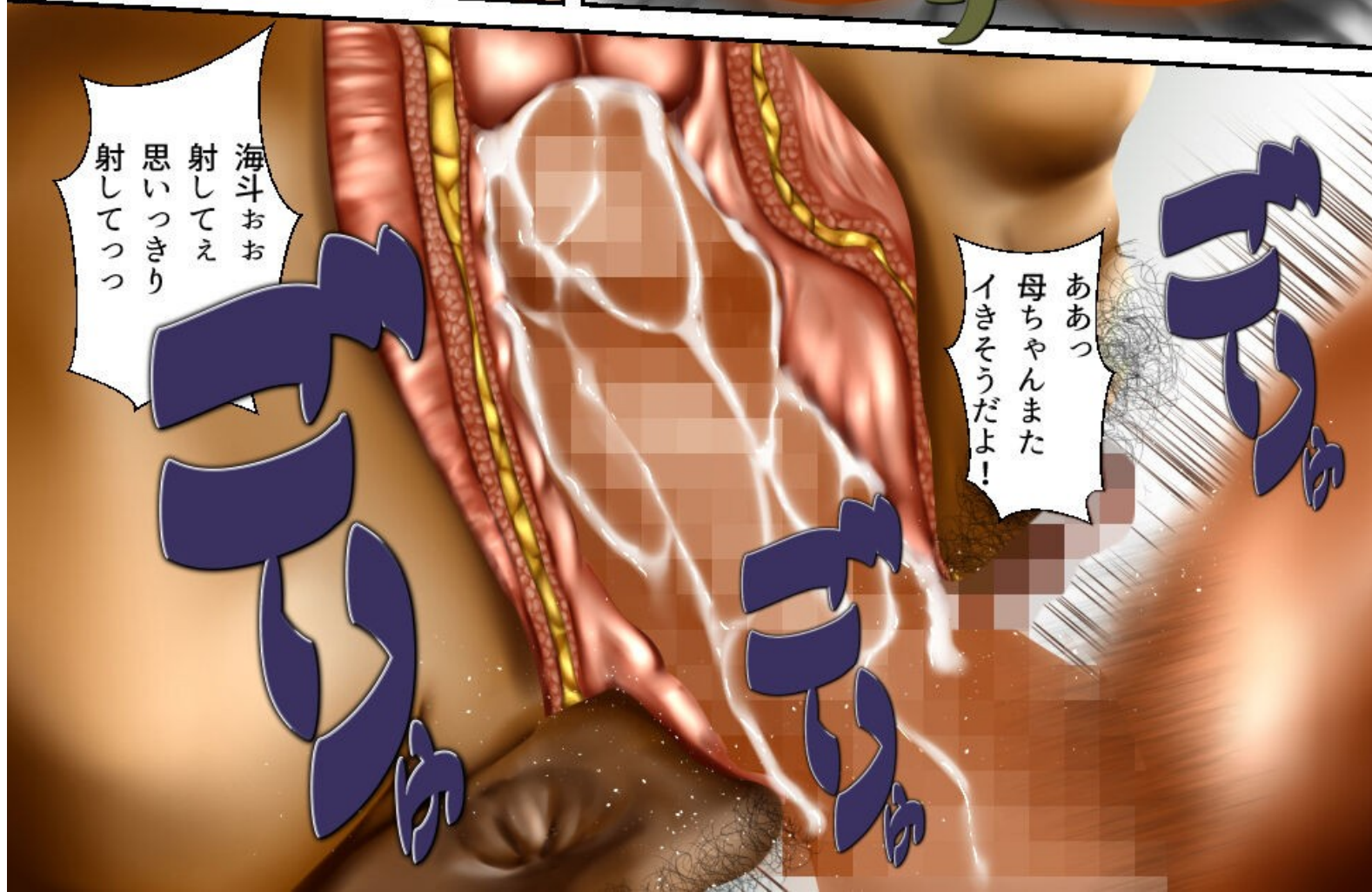


んんああああっ



ああんあああ
いいっ…いいっ

息子ちんちん
きもちいいいい



海斗おお
射してえ
思いつきり
射してっ

ああっ
母ちゃんまた
イきそうだよ！



んあああつつ
ああつつんん



ああ：
海斗いっぱい
出したね。

気持よかった？

うん、
すげえ気持よかった。

これから
母ちゃんの
トイレを覗くんじゃないよ。

射したくなったら
母ちゃんに言いなさい。
わかった？

うん、わかったよ
母ちゃん!!

完